

SmartQ5上の画面を Windows でキャプチャしようとしたところ、それなりに苦労したのでメモしておきます。

なぜ苦労したかですが、ubuntuで端末操作はしたことあるのですが、Windowsのコマンド操作の仕方を知らなかったの  
で・・・

要するに、コマンドの使い方を知らないだけなんです。ゴメンナサイ。(つゝ)

下記にあるものはすでに別のホームページで説明してあることを素人風味にしたものになりますので、ご了承ください  
い、m(\_ \_)m

環境は、

- ▶ PC : Windows 7 Ultimate 32bit 日本語版
- ▶ LAN : BuffaloAirStation(WHR3-AG54-AL)

です。とりあえず、無線LANルーターとWindowsパソコンがあればOKです。

## 必要なもの

- ▶ ハード
  - ▶ Windows OS のパソコン
  - ▶ 無線LAN
  - ▶ SmartQ5
- ▶ ソフト
  - ▶ Android SDK

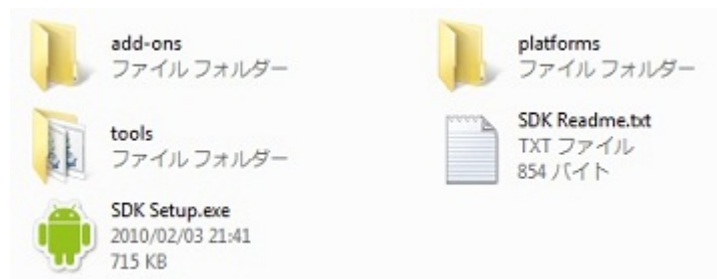
## 準備 ( Android SDK )

まず、Android developers の [Download the Android SDK](#)ページに行き、  
windows用のAndroid SDKをダウンロードします。( 画像は2009-12のもの )

Platform	Package	Size	MD5 Checksum
Windows	<a href="#">android-sdk_r04-windows.zip</a>	23069119 bytes	c48b407de852ba483869f17337e90997
Mac OS X (intel)	<a href="#">android-sdk_r04-mac_86.zip</a>	19657927 bytes	b08512765aa9b0369bb9b8fecdf763e3
Linux (i386)	<a href="#">android-sdk_r04-linux_86.tgz</a>	15984887 bytes	ef84b08fd9da84f4c4ae77564fe4eae

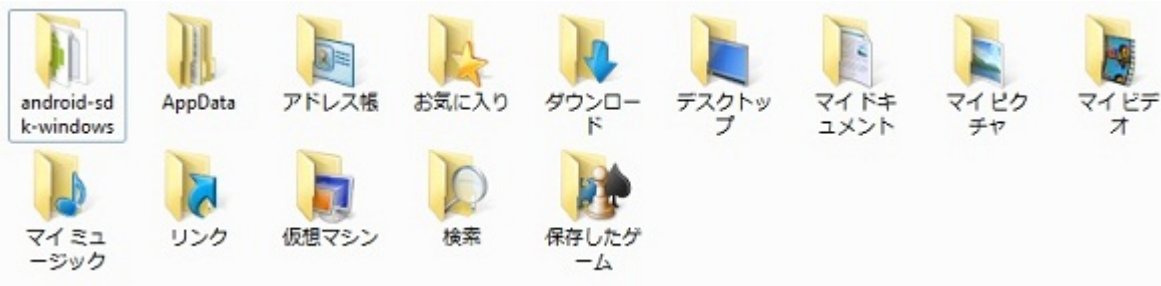
ダウンロードが完了したら、zipファイルを解凍して下さい。

フォルダの中身はこんな感じです



解凍したフォルダ ( この時点では、『android-sdk-windows』 ) を **ユーザーフォルダ (マイドキュメント、マイピク**

チャなどが入ってるフォルダ)に移動)します。Windows 7だとこんな感じ



以上で準備完了です。( Setup.exeなどを起動しなくてOKです)

## 実行 1 ( SmartQ5 )

Android SDKを起動する前に、SmartQ5を充電しながら無線LAN接続して下さい。  
準備ができたなら、SmartQ5の設定・確認をします。



まず、アプリケーション開発オプションの3項目すべてがON (チェックが入ってる状態) にします。

- ▶ 設定
  - ▶ アプリケーション
    - ▶ 開発
      - ▶ USBデバック [ON]
      - ▶ スリープモードにしない [ON]
      - ▶ 疑似ロケーションを許可 [ON]

次にSmartQ5のIPアドレスを確認します。無線LANを接続した状態で、



▶ 設定

- ▶ ワイヤレス設定
  - ▶ Wi-Fi
  - ▶ ネットワークの通知
  - ▶ 接続してるWi-Fiネットワーク名（任意）
  - ▶ その他Wi-Fiネットワーク（任意）
  - ▶ Wi-Fiネットワークを追加

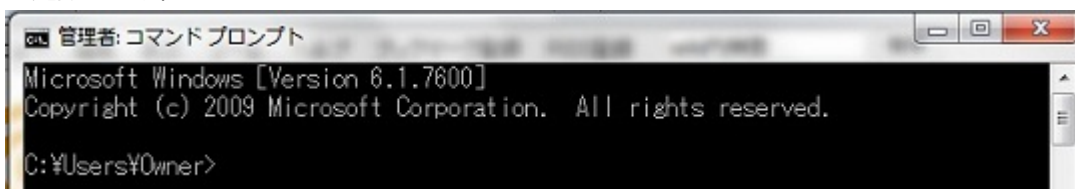
で、上から3番目の項目（接続してるWi-Fiネットワーク名（任意））をタッチし、IPアドレスを確認します。ここでは、"192.168.11.5"となっています。この値は後で使うのでメモします。

## 実行 2 (Windows-PC)

Windowsの

- ▶ [スタート]メニュー
  - ▶ すべてのプログラム
  - ▶ アクセサリ
  - ▶ コマンドプロンプト

を起動します。



知っている人も多いと思いますが念のため、"Owner"の部分はログインしてるユーザー名（任意）になります。

コマンドプロンプトを起動したら以下のコマンドを入力・実行[Enter]します。  
ここで、"\"は半角英数字の"¥"と同じものです。

```
>set ADBHOST=192.168.11.5 ( SmartQ5のIPアドレス )
>android-sdk-windows \ tools \ adb kill-server
```

```
>android-sdk-windows \ tools \ adb start-server
>android-sdk-windows \ tools \ adb devices
>android-sdk-windows \ tools \ ddms
```

実行するとこんな感じになります

```
C:\Users\Owner>set ADBHOST=192.168.11.5

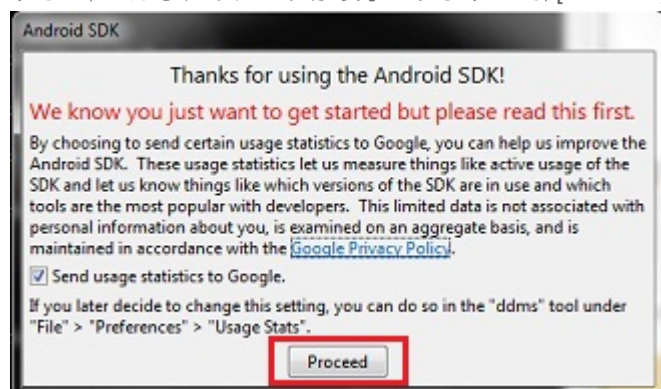
C:\Users\Owner>android-sdk-windows\tools\adb kill-server

C:\Users\Owner>android-sdk-windows\tools\adb start-server
* daemon not running. starting it now *
* daemon started successfully *

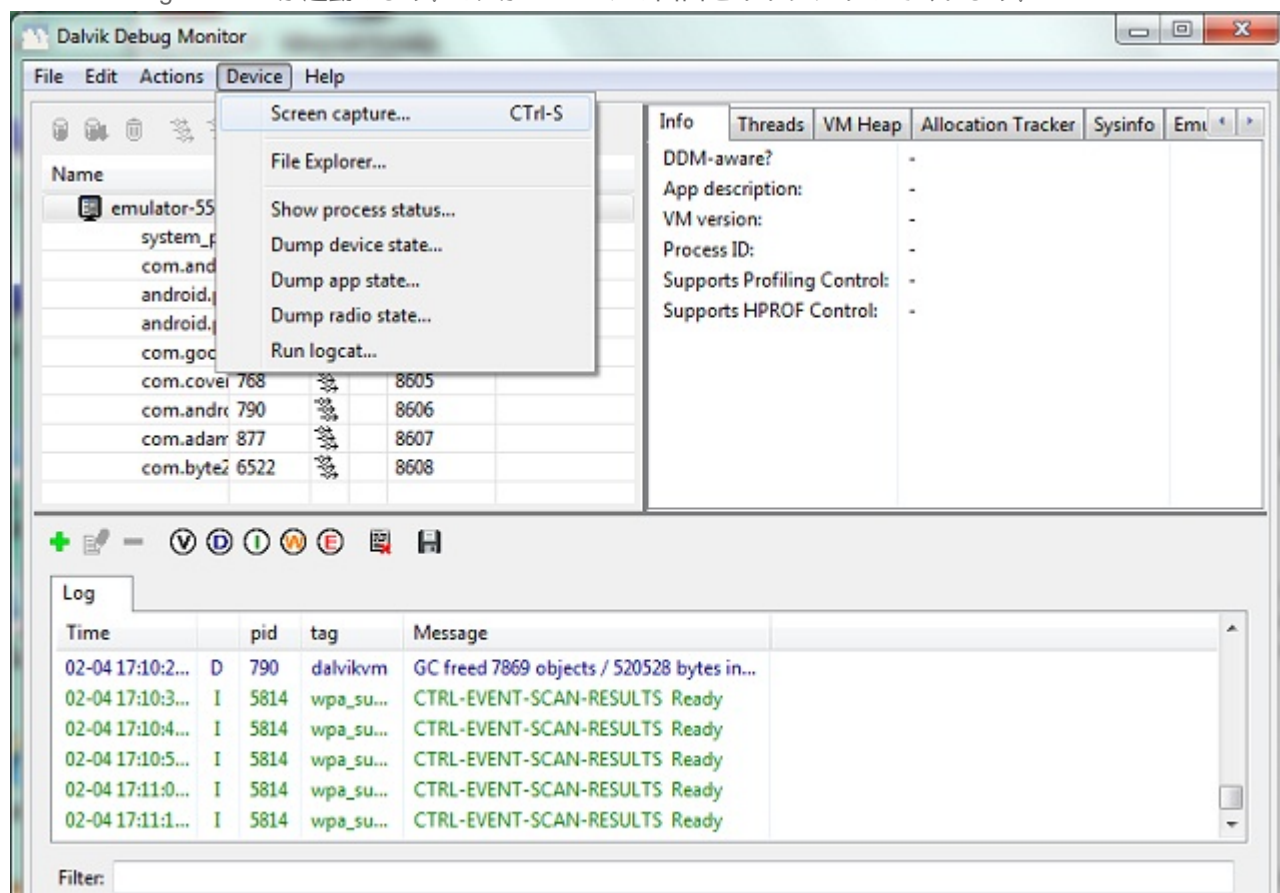
C:\Users\Owner>android-sdk-windows\tools\adb devices
List of devices attached
emulator-5554    device

C:\Users\Owner>android-sdk-windows\tools\ddms
```

すると、こんなダイアログが表示されますので、[Proceed] ( 続行 ) をクリックします。



"Dalvik Debug Monitor"が起動します。コレがSmartQ5の画面をキャプチャしてくれます。



上の画像にあるように、メニューの Dveice -> Screen Capture を選択します。

キャプチャ画面の

上部にある "Save" ボタンを押すとSmartQ5の現在表示されている画面をキャプチャしてくれます。

左端の "Refresh" ボタンを押すと情報が更新されます。

## 参考URL

- ▶ [工人舎SC3 \(2009-10-20 / SmartQ5 の Android のスクリーンショットを取る方法\)](#)